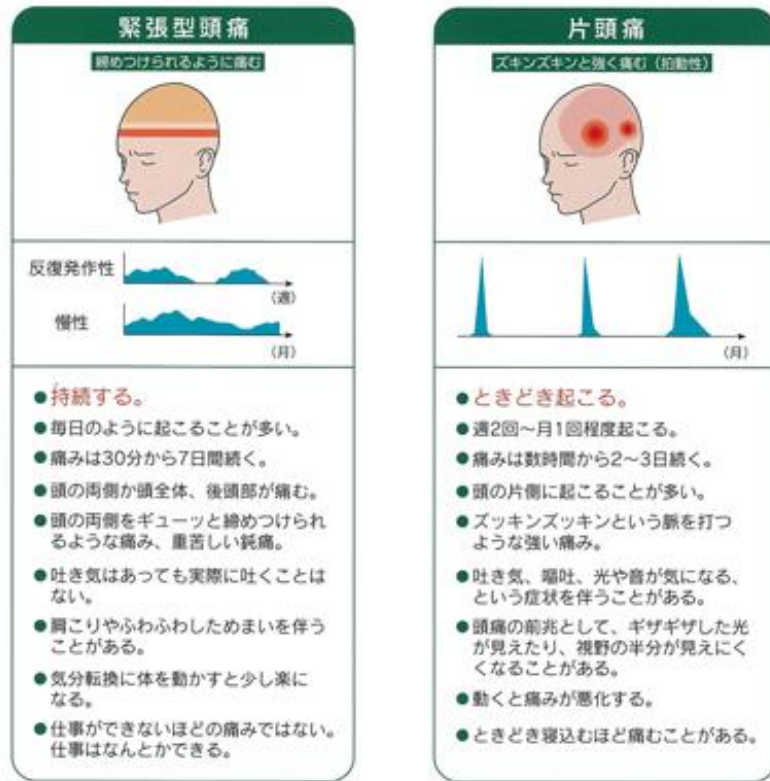


図1 頭痛の種類



# 片頭痛

「へんづつこ」

脳・神経の病気  
Sickness of brain

ズキンズキンと拍動性の激しい頭痛、「片頭痛」に悩まされている人は、全国で800万人ともいわれています。その発症は10代の思春期から20代に多く始まります。一度片頭痛の発作が起きると数時間から数日間続き、寝込んで仕事や学業もできなくなるほど辛いものです。

**若い女性に多い片頭痛。前兆を伴うものと伴わないものがある。**

片頭痛は前兆を伴わない「普通型片頭痛」と、前兆を伴う「典型片頭痛」とに分けられます。前兆にはギザギザした光が輝くもの(閃輝)「せんき」(暗点)が見えたり、視野の一部が良く見えない状態(半盲)などが数分間ほど続きます。また、一部の患者さんでは気分不良、落ち込み、情緒不安定などが発作前に起きることがあります。曰くよくみられる「緊張型頭痛」との見分け方を左ページの図1に示しました。

**過労やストレスが誘因。女性では空腹や寝過ぎで起こることも。**

「片頭痛の起きるしくみ」  
片頭痛が起きるのは、脳の三叉(さんざ)神経が関係して、血管が炎症を起こしているためといわれています。  
「片頭痛の誘因」  
ハムソーゼー、化学調味料、赤ワイン、チーズ等の摂取が誘因となる人がいます。また、過労やストレスが溜ったときや、逆に休日などでホッとしたときなどに起こりやすいようです。  
一部女性では、生理の前夜、経口避妊薬の投与、また空腹や寝過ぎ、時に激しい運動などの原因に起こることがあります。



お答え頂いた先生  
上熊本内科  
山村 定光 先生

「治療法」

市販の鎮痛薬は効きにくいので、まず神経内科等の専門医を受診しましょう。専門医による的確な診断を受け、トリプタン系の薬剤(錠剤)注射・点滴薬など(あり)などを服用すると劇的な効果がみられます。

「注意」

最後にこれまで経験したことのないタイプの頭痛(激痛)、吐き気等を感じた場合には、くも膜下出血や脳出血、脳炎、脳膜炎、脳腫瘍などのこともあり、専門の医療施設を早急に受診され、精査を受けることが大切です。



医療法人 陽光会 **上熊本内科** ☎ 096-325-1331  
〒860-0079 熊本市上熊本1-3-4 FAX 096-325-1398

◆院長 山村 定光 ◆入院有

◆診療科目  
神経内科、心療内科、内科、整形外科、小児科、リハビリテーション科 ◆駐車場 50台

◆診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
13:00~18:00	○	○	○	○	○	○

日曜・祝日は休診

基本健康診査、健康相談、予防接種、訪問診療、訪問看護、乳児健診

「京町口」バス停より徒歩1分